



2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007～2008年度
ウィルフリッド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：岩本 成郎
幹 事：西本 哲
クラブ広報委員：亀井 直人
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ビルトシ名古屋
事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ビルトシ名古屋910号
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1335回例会

～新世代のための月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2007年9月20日(木) 晴 第11回

司 会：馬場将嘉会場委員
斉 唱：「それでこそロータリー」
ゲ ス ト：2007～2008年度 RI第2760地区
西名古屋分区 ガバナー補佐 杉本仁至さん
地区副幹事 船橋茂行さん
西名古屋分区 ガバナー補佐幹事 飯田鳴登さん
西名古屋分区 ガバナー補佐幹事代理 永野光容さん

会長挨拶

岩本成郎会長

今日はガバナー補佐杉本仁至さんのご訪問をいただき有難うございました。

一ロータリーの発端と奉仕について

ロータリークラブは1906年2月23日ポールハリスが3人の友人と語って北米シカゴで最初の会合を開いたのが発端であります。そして社会奉仕活動として1906年シカゴロータリークラブはシカゴ市の発展に寄与し会員に市民としての誇りと忠誠心を鼓吹したと伝えられています。又1907年シカゴロータリークラブはシカゴ公会堂に公衆便所を設置、ロータリー最初の社会奉仕を行いました。



但しロータリーは奉仕団体ではなく奉仕する人の集まりであるとし、地域社会のニーズを調べそのニーズに対し現在よく活動する機関があればこれを支援するものであるが、いたずらに重複しないよう注意すると共に最後までやり通す意志と用意を持たない場合はどんな立派な事でも手を出さない。そして奉仕するものは行動しなければならぬということをお忘れはいけません。ロータリーは単なる心構えではないと思います。社会奉仕とは「社会生活における人間の幸福は他人の思いやりと助け合いにある」とされ、ロータリーの本質は「思いやりと助け合いを友愛と奉仕の理念として組織しそこに生きがいを持つ者の集まりがロータリーで実践に重きを置くことである」としています。

2007-08年度国際ロータリー会長ウィルフリッドJ.ウィルキンソン氏のRIテーマ「(Rotary Shares)ロータリーは分かちあいの心」であり2760地区ガバナー江崎柳節氏は「(One Difference)違いをもたらそう」とし、ロータリアンとして自己の明確化を説いています。そしてその方針を受け、会長テーマを「和の心」と致しました。

出席報告

加納 裕出席委員長

会員72名 出席48名 (出席計算人数50名)

出席率76.0% 9月13日は補填により 88%

幹事報告

西本 哲幹事

- ・本日例会終了後、ガバナー補佐ご参加による第2回クラブアセンブリーを行います。13時35分から15時、4階「桜の間」です。よろしくお祈りします。
- ・次週9月27日(木)は推薦小委員会を13時35分から6階「けやきの間」にて行います。出席予定者はよろしくお祈りします。

臨時例会変更のお知らせ

名古屋南				10/24(水)※
名古屋北			10/19(金)	
名古屋守山		10/10(水)※	10/17(水)	10/24(水)※
名古屋みなと				10/26(金)
名古屋東南		10/10(水)※		10/24(水)※
名古屋中			10/15(月)	
名古屋名東	10/2(火)	10/9(火)	10/16(火)※	10/23(火)
名古屋名北			10/17(水)	
名古屋千種	10/2(火)※		10/16(火)	
名古屋大須		10/11(木)		10/25(木)
名古屋栄			10/15(月)◆	
名古屋名南	10/2(火)◇		10/16(火)※	
名古屋名駅				10/24(水)※
名古屋昭和	10/1(月)※	10/8(月)※		
名古屋西南			10/18(木)	
名古屋東山	10/4(木)		10/18(木)	
名古屋葵		10/11(木)※		
名古屋空港		10/8(月)※		
名古屋清須			10/16(火)	10/23(火)※
あま				10/22(月)
尾張中央			10/17(水)※	10/24(水)※
名古屋城北	10/2(火)			

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付が17:30～18:30となります。

ニコボックス

加納 裕ニコボックス委員長

- ・西分区ガバナー補佐訪問、よろしくお祈り致します。
- ・西名古屋分区ガバナー補佐 杉本 仁至さん
・ガバナー補佐をお迎えして。本日9月20日私の誕生日です。還暦です。これからは0からのスタートと思ひ頑張っていきたいと思ひます。 近藤 雄亮さん
- ・9月26日は誕生日です。 小串 和夫さん
- ・9月17日は、妻 好子の誕生日でした。美しい花ありがとうございました。 長瀬憲八郎さん
- ・このたび敬老祝いに大変けっこうな御菓子をいただき厚く御礼申し上げます。 嶺木 一夫さん
- ・敬老の日に結構なお菓子を頂き有難うございました。
- ・西 初彦さん
- ・敬老の日のお祝いありがとうございました。 布目 徳さん
- ・杉本ガバナー補佐ご苦労様です。今日、栄の真中で見知らぬ人にお手伝いできました。良かった！ 遠山 堯郎さん
- ・敬老の日の記念品ありがとうございました。但し私にはかなり甘すぎました。 足立 謙祐さん
- ・敬老の記念品ありがとう。 山田 鎮浩さん
- ・「数珠つなぎ 節目の今は 85」駄作失礼。 江口 金満さん
- ・ガバナー補佐杉本仁至さんをお迎えして。杉本さん今日はゴルフではなくロータリーの事をご教授ください。 野崎 洋二さん

・敬老 ありがとうございます。 岡本 忠史さん
・ガバナー補佐杉本さんをお迎えして。 岩本 成郎さん
大島 浩嗣さん 守谷 巖樹さん
西本 哲さん 増田 盛英さん

委員会報告

国際奉仕委員会：平野好道委員長

地区の国際奉仕委員会からお願いがきております。名古屋商工会議所主催で運動会を行うというお知らせをメールボックスの中に入れておきました。この地区にお住まいの外国人の方、あるいは留学生の方と交流をしていただきたいという趣旨でございます。お入れた資料の一番最後が申込用紙になっておりますので、ぜひお申し込みいただければと思います。

会長・幹事懇談会

例会前11時30分より、杉本ガバナー補佐、船橋地区副幹事、飯田ガバナー補佐幹事、永野ガバナー補佐幹事代理をお迎えして会長・幹事懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。(当クラブ出席者：岩本会長、増田副会長、松井会長エレクト、西本幹事、田口副幹事)



卓話 2007～08年度 RI第2760地区西名古屋分区分ガバナー補佐 杉本仁至さん

ガバナー補佐訪問



みなさんこんにちは。名古屋中RC所属の杉本仁至でございます。国際ロータリー2760地区ガバナー江崎柳節様が10月2日に名古屋瑞穂RCに奉仕訪問をされます。その露払いとして今日訪問をさせていただきました。よろしくお願ひします。名古屋瑞穂RCは1980年に名古屋南RCのスポンサーにより創立されました。ロータリー活動は積極的で数多いすばらしい事業を展開し、大きな社会貢献をしておられます。メンバーの連帯、信頼、友情も厚くいぎとしたクラブであります。地区に対する協力度も高く、毎年数多くの優秀な方を外向していただいております。ありがとうございます。そして来年度は近藤雄亮さんをガバナー補佐に輩出し、意気揚がるロータリークラブであります。心より敬意を表します。嶺木一夫様、高村博三様、野崎洋二様、本多清治様を初めとする名古屋瑞穂RCの皆さんにはRCを初め、色々な団体やクラブ等でお世話、ご指導をいただき、ありがとうございます。友人でありました故・大和哲郎様には大変親しくいただきました。大変残念であります。瑞穂RCの皆様も同じ思いかと思います。心から哀悼の意を表します。名古屋瑞穂RCの皆様はすばらしい方ばかりであります。重ねて感謝を申し上げます。

2007～08年度の国際RCの会長はカナダのオンタリオ州のトレントンRC所属のウィルフリッドJ.ウィルキンソン氏です。ウィルキンソン会長は税務会計事務所ウィルキンソン&カンパニーの創立者です。社会福祉団体の役員、学校の理事長等、数多くの要職を務めておられ、ロータリー活動ではインターナショナルポリオプラの委員長として大活躍され国際的なロータリアンとして有名な方です。今年度の国際ロータリーのテーマは「ロータリーシェア」ロータリーは分かち合いの心です。ロータリーは温かい愛と善意に満ちた親切心を持って分かち合いの心で繋がっていこうと言っておられます。分かち合いの心を共有し、会員拡大のためにそしてポリオ撲滅運動を初めいくつかの奉仕活動のためにクラブを充実

させ楽しいクラブになるよう協力し、分担しあい、助け合い、世界の隅々までが平和で幸せになるよう、力強く実践していこうと訴えております。RIテーマは「ロータリーは分かち合いの心(Rotary Shares)」です。

さてみなさん、「シェア、分かち合いの心」と聞いて何を思われますか。私は最初に「商売でのシェア」使用占有率を思い出しました。次に「もーやっこ」という言葉を思い出しました。古い名古屋弁でしょうか。私たちの子供の頃はお互いに貧乏でお金もなく、食べ物も少ない時代で、私たち誰かが、物やお金が入った時に仲間が集まってお互いに分け合って「もーやっこ」と言いながら仲良く分け合って食べた思い出があります。みんなが暖かく楽しくうれしい気持ちで仲間意識・連帯感を持ったものです。これが「シェアーズ」の心だったのかなと今思います。私は60歳の還暦を迎えたのを期に京都の仏教大学で3年間学ばせていただきました。仏の道はあまり理解できず身につきませんでした。が、「お布施」「頑是」という言葉はよく覚えております。忙しかったり、自分の体で奉仕できないときに、お金や物を捧げることは立派な奉仕だと教えられました。お金や物、そして体で奉仕できない人でもニコニコ笑顔で人に接して、さわやかで心地よい気持ちを与えることも立派な奉仕だと知りました。「お布施」も「頑是」も「シェアーズ」分かち合いの心かなと今思っております。どちらにしても分かち合いの心は自分自身いらなくなった物を施すのではなく、人のために我を忘れて自ら捧げる温かい心であると思います。

国際ロータリー2760地区のガバナーは江崎柳節様です。小牧RCの会員で名古屋市立大学出身のお医者様で、医療法人柳節会江崎内外科科名誉委員長です。2760地区の運営方針は「違いをもたらし(One Difference)」であります。具体的には「クラブの魅力を高め、クラブの基盤を強化しましょう。1クラブ会員2名の純増をお願いしたい」と言っております。2番目に「クラブのニーズに合った成果の多い奉仕活動をしましょう」ロータリーは地区協賛団体ではなく、ロータリーが誇れるプログラムを推進してほしい。3番目は「ロータリー財団、米山奨学会に参加・寄付」のお願いをしたいと思います。4番目「クラブの枠を超えた指導者の育成をしてほしい」あらゆるレベルの会合に出席し、自己研鑽をしてほしいという、以上の方針に協力をお願いしたいと言っております。

ロータリークラブは1900年代の初めにシカゴで4人のメンバーにより誕生しました。その当時のシカゴは大不況で町は荒れてました。モラルもなくどんなに悪いことをしても利益を上げた者が勝ちという時代でした。こういう時代だからこそロータリーが誕生したのだと思います。そしてシカゴにロータリーが誕生して以来、続いて各地にRCが新設されてまいりました。各地域でロータリーとロータリアンが自分の町を明るく住みやすい町にしようという努力をし、努力が実り、町は住みやすく安全で明るくモラルの良い町が増えました。地域の住民に感謝をされ、そしてますますロータリーは拡大してまいりました。しかし、RCが誕生して100年以上が経ち、少し疲労をしてきました。初期の理念も薄れ、クラブにも指導性がなくなり、魅力もなくなりつつあります。クラブのプログラムにも充実がなく、クラブ運営もマンネリ化してきました。会員数も減ってきて、つぶれるクラブも出てきました。事実、14万人いた日本のロータリー会員も10万人を切っているのが現状です。国際RCはこのことを大変心配し、対策をして全世界に指導を始めました。そういう状況下での江崎ガバナーの運営方針であります。よろしくご理解・ご協力を賜りたいと存じます。その対策であります「CLP(クラブリーダーシッププラン)」についてはガバナーが直接お話をされます。RCには4項目からなる綱領があり、これがロータリーの目標であり目的であります。これは変わりません。CLPは目標・目的達成のためのプランであります。従いまして私は各クラブにその手法・手段が役立つか検討していただきまして、採用・不採用などクラブの判断で決めていただければと思っております。

2760地区からのお願いですが、10月2日に江崎柳節ガバナーが瑞穂RCを公式訪問される時の食事をカレーライスかサンドイッチにいただき、通常の食事との差額をロータリー財団または米山奨学会に寄付してほしいと思います。世界の中にはロータリアンの昼の1食の食事代が1ヶ月の生活費に相当する国もあります。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。もし値引きのない場合は1人1,000円程度の寄付をお願いしたいと思います。

名古屋城築城開始400年を迎えます。名古屋市を始め各種団体が名古屋城本丸御殿復元を目指しておりますが、ロータリークラブも応援しようではありませんか。当地尾張名古屋は城で持つと言われ、文化・技術のレベルの高いところでもあります。政治も経済も文化の裏付けなくしては発展・成長はありません。よろしくお願い致します。もう一つ、「IM」への出席参加のお願いです。昨年度より「インターシティミーティング」が復活し、本年は平成20年2月18日(月)名古屋観光ホテルで開催させていただくことになりました。講師はお茶の水大学教師で「国家の品格」著者の藤原正彦氏です。今の日本は経済的には大国であります。決して心は豊かな国ではありません。社会的にも暗く大きな問題を抱えた国であります。今の日本に欠けているもの、今後の日本に必要なものは何か、国家の品格とは何か、一度藤原正彦先生と共に考えてみましょう。多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

最近のロータリークラブについて私の思うところですが、私は35歳の時に名古屋RCに入会をさせていただきました。入会審査は厳しく、テリトリーは完全に守られていました。また1業種1人の原則も厳格で、強力な推薦者がいないとなかなか入会できない時代でありました。ロータリーバッジを忘れたら罰金、服装、言葉遣いも厳しく、100%出席は当たり前で、気持ちの良い挨拶が飛び交っておりました。ロータリークラブ・ロータリアンともにプライドが高くグレードの高いものでした。現在は先ほど話をさせていただいたように、ロータリーに魅力がなくなりつつあることを始め、会員数も減少してまいりました。その結果会員拡大を優先で、ロータリーの入会基準、入会審査も変わり、また運営方法も変化し、姿勢が変わってきてロータリークラブの良さ、長所が薄れます魅力がなくなってきました。ロータリーを愛し、指導する人も少なくなってきました。残念であります。まさに大衆迎合かと思えます。名古屋瑞穂RC様は歴史・文化・伝統があり、その格式・風格が大変素晴らしいクラブです。ぜひロータリーの本当の良さを守り続けてほしいと思っております。ロータリーはやはり地域の選ばれた善良で優秀な方々の集まりであり、プライドを持つべきだと思います。

最後にロータリーは全世界168カ国530地区32,500クラブ120万人の会員がいます。その会員には色々な方がいます。作家五木寛之氏は「人は皆大河の一滴」と言っています。素晴らしい優秀なロータリーの会員一人一人は一滴一滴であります。一つのクラブはせせらぎであり、さらにいくつかのせせらぎが集まり小川となり、川となり、さらに世界中の120万人の一滴一滴が集まりロータリーの大河となります。ロータリーの大河が世のため人のためにとうとうと流れることを願います。私はロータリーを30年以上やらせていただき年老いてまいりました。それでも今日はこれから生きていく人生の中で一番若い日です。また明日も私の残された人生の中で一番若い日です。皆さんも残された人生の中で今日が一番若い日です。お互いに若いという気持ちでがんばって行くではありませんか。ご静聴ありがとうございます。

第2回クラブアッセンブリー

進行:西本幹事

クラブ奉仕委員会:高須洋志委員長

クラブ奉仕委員会はクラブ奉仕委員会に所属する各委員長の調整や連絡などの役割が従来の主であったのですが、これを実際の委員会として動かしたいというのが第一の方針です。先ず委員会の計画書と実施報告書を作り、今年1年間会長・幹事宛に出す予定です。クラブ奉仕委員会に所属する委員長に集まっていたかき一番初めに行ったのは「CLP」の認識を持っていただくということで、その説明と資料提供をしました。それに従って、クラブの活性化・会員増強などこの一年の間にはできるだけ取り組んでいきたいと思えます。

杉本仁至ガバナー補佐

江崎ガバナーは地区のクラブ奉仕の委員長をされた後にガバナー補佐になり、ガバナーになったということで、ロータリーに精通しておられるし、自分の出身母体がここなので、相当熱が入っておられます。クラブ奉仕が機能しないとロータリーが潰れるということで、「CLP」もよろしく願います。

出席ニコボックス委員会:岩田修司委員(代理)

出席もニコボックスも予定通り順調です。

杉本仁至ガバナー補佐

水を差すようで申し訳ないですが、今年初めのRI規定審議会で、出席規定の事務が緩和されました。国際RIと日本と考え方に差があるのかもしれませんが、できれば日本的なロータリーをやっていたらいいのではないかと思います。

職業分類・会員増強及び退防・会員選考委員会:天野正明委員長

主に会員増強に的を絞ってこれからクラブ全体の問題としてテーマを上げて取り組んでいこうという段階です。今までは委員会の1人が増強に走り回っていましたが、クラブ全体のテーマとしてやっていかないと会員の減少などクラブの進退に直接繋がる問題になっているので、そのことに留意しながら具体的に進めようとしているところであります。

杉本仁至ガバナー補佐

今日の卓話で話したのは、決して増強をするなどということではなく、機能で言えば増収・増益という形の増強をしていただきたいと思います。増強した方にはバッジがもらえるそうですね。

クラブ広報委員会:亀井直人委員長

今月11日に広報の委員長会議に出席させていただきました。その中で、内向けの広報としてWeeklyを発行させていただいていますが、外向けの広報もしてほしいということで、新聞・TVなどマスコミを利用して広報していけたらいいなと思えます。

杉本仁至ガバナー補佐

日本の社会では派手にすることがみっともなく見えるという感覚がある中でご健闘いただきたい。

親睦活動委員会:長坂邦雄委員長

親睦活動委員会は12月まで大きな予定はありません。12月のクリスマス家族会の詳細はまだ決まっておきませんが12月20日に神宮会館は抑えておきました。

杉本仁至ガバナー補佐

ロータリーに限らず色々な団体にそうですが、目標・目的を達成する手段として親睦というのは必要だと思えます。何をにしても、連帯感・友情・信頼がないといけません。瑞穂RCはその辺が素晴らしいクラブだと思っておりますが、大事なことなのでよろしく願います。

プログラム委員会:近藤雄亮委員長

今年度はロータリー活動を皆さんに知っていただきたいと思いい、ロータリー一月間に合わせて各委員会の委員長さんに委員会についての卓話をお願いしていこうと思っております。それだけでなく、地区の委員長さん方にもお願いしてロータリーの内容を伝えていただくと思っております。それからRIの方針が「ロータリー分かち合いの心」ということで、色々な知識の分かち合いをしてもらいたいと思いい、ロータリーとは直接関係のない話も混ぜていただいて、色々な意味での知識の分かち合いを高めていきたいと思っております。

杉本仁至ガバナー補佐

プログラムの良し悪しが例会の成功・不成功に繋がるのでぜひともがんばってください。

ロータリー情報委員会:遠山堯郎委員長

方針と計画は書いてある通りです。委員会報告で、地区の新世界やロータリー未来委員会に出向させていただいていることもあり、例会内で委員会報告を皆さんにできるだけ多く報告させていただいているつもりです。

杉本仁至ガバナー補佐

役員にCLPの情報提供をしていただくとありがたいです。

会場委員会:渡辺喜代彦委員長

例会はマニュアル通り無事に進めたいと思っております。特に気をつけているのは食事の内容です。できるだけ季節感を味わっていただきたいと思っております。

杉本仁至ガバナー補佐

今日の朝から大変楽しい会場作りをしていただき、ありがとうございました。

職業奉仕委員会:大島浩嗣委員(代理)

来月10月18日の職場例会ですが、今年度は会員の高村さんが経営している、東海市にあるスーパー銭湯「玉ノ湯」の体験・見学を考えています。先日8月21日に地区の職業奉仕委員長会議が開催された席で使われた、「ロータリーの軌跡と目的」という本を職業奉仕委員会のメンバーと自主会構成メンバーに1冊ずつ配布できるように20冊お願いをしてあります。来月11日の卓話は地区職業奉仕委員長の成田委員長にお願いをしてあります。

杉本仁至ガバナー補佐

みなとRCの関口さんや成田さんが地区職業奉仕委員長をやっておられて精通されているので、参考にして事業運営をされてはどうでしょうか。

社会奉仕委員会:岩根敬泰副委員長(代理)

9月5日に第1回市内23ロータリーの社会奉仕委員長会議が行われましたが、新規事業につきまして結論が出ず、次回持ち越しとなりました。南・東南・名南・瑞穂の4RCにおいて、熱田神宮に寄付した4台のAEDの贈呈式が10月24日に行われます。当日贈呈式終了後講習会が行われる予定です。またそのほかに練習器械の購入のため、各クラブ1万円の出費が必要です。

杉本仁至ガバナー補佐

4ロータリーの連帯が非常にいいですね。23RCからお金をいただいているが、立派な事業をして還元してますね。

環境保全委員会:松岡道弘委員長

昨日第1回環境保全委員会がありました。昨日お聞きした伊藤先生のお話が印象深く感じております。できたら近々講演の依頼をしたいと思っております。

杉本仁至ガバナー補佐

新聞で拝見しましたが立派な委員会だったと思います。環境保全は、テーマとしてはロータリーとして非常にやりやすいと思います。効果も目に見えてきますし、ぜひともがんばって下さい。

新世代・ローターアクト委員会:松波恒彦委員長

名古屋熱田ローターアクトは愛知県の中で一番人数が多く、40名を超える勢いです。今年の会長はこちらにいらっしゃる伊藤豪さんのご子息で、活動の内容もすばらしく、私たちが伺ってもとでも勉強になります。ガバナー補佐も機会がありましたら熱田ローターアクトにご参加ください。

杉本仁至ガバナー補佐

こちらも4ロータリーの合同でなかなか成果を残しておられ、立派にやっておられるので敬意を表したいと思います。

国際奉仕委員会:平野好道委員長

8月18日に派遣留学生帰国報告会が開かれ、留学生の報告と、日本に来る留学生も受け入れてくださいということでした。来年の3月に延平RCとの姉妹提携の更新が行われます。11月上旬に会長・幹事ほかと一緒に台湾を訪問する予定です。

杉本仁至ガバナー補佐

国際大会に出られるということで、がんばっていただきたいと思えます。

ロータリー財団委員会:伊藤 豪委員長

活動計画につきましては、計画書通りです。ロータリー財団委員長会議が7月と10月にあります。今年度はベネファクター恒久

基金を求めるといことで、瑞穂RCの中で年間2名ほどを目標にがんばりたいと思います。

杉本仁至ガバナー補佐

昨年度の拠出額ですが、1人あたり\$125いただいています。これは西名古屋で12RCありますが、そのうちの5位です。クラブ総額としては\$9,010で、12RC中10位です。目標達成は1人\$100ですから十分達成しております。よろしく願います。

米山奨学委員会:馬場将嘉委員長

活動計画は書いてある通りです。9月24日(月・祝)に豊田の方で米山奨学生の学友会、総会研修会があります。

杉本仁至ガバナー補佐

1人あたり5,224円で、こちらは12位です。クラブの総額は376,000円いただいています。こちらはブービー賞です。過去の累計額が4,476万円というすごい額をいただいております。こちらは4位です。ご協力に感謝を申し上げます。

長期ビジョン委員会:大島浩嗣委員長

今年度3年目に入りました。特に2年度に長期ビジョン委員会としてクラブテーマの策定、定款の変更、細則の変更、青少年育成基金の創設の4つの項目について取り組みました。このうち定款の変更、細則の変更につきましては実態に則した形に直しました。クラブテーマは「熱田の杜・友愛・気品」という策定をさせていただきました。それから青少年育成基金につきましては会員の皆様にはかなりの負担になると思いますが、精一杯努力をするともに早く創設を支援が1年でも早くできるように、目下考えておるところです。特にクラブテーマの浸透と青少年育成基金の今後の運営について十分みなさまにお願いをしていきたいと思いま

杉本仁至ガバナー補佐

長期ビジョンを5年単位で考えるのは大事なことだと思います。ぜひともがんばっていただきたいと思えます。

杉本仁至ガバナー補佐総評

色々なご意見ありがとうございました。今日の懇談会、例会、クラブアッセンブリーを通じて、瑞穂RCは本当にすばらしいクラブだと思えました。積極性に満ちた名門RCであるとガバナーに報告をしたいと思えます。今年度におきましては、岩本会長さん、西本幹事さんを基に結集されまして、クラブ運営を立派に成功され、楽しい1年でありますように。



船橋茂行地区副幹事総評

今日は懇談会、例会、クラブアッセンブリーと参加させていただきました。たいへんありがとうございました。私も小牧RCから江崎ガバナーが皆様にたいへんお世話になっておりお礼申し上げます。瑞穂RCの名前がどうも表に出てこなくて苦労しているということから、ロータリーらしさを出してほしいということでした。各委員会においても違いのあるロータリーならではのものをということでした。ロータリーは世界に冠のある奉仕団体であるにも関わらず控えめですが、こちらのクラブはすばらしく誇れるクラブだと思えました。これからもその勢いでがんばって下さい。



今週卓話

9月27日(木)

卓話講師:2006~2007年度R財団国際親善奨学生
都築由佳さん

テマ:「R財団国際親善奨学生帰国報告」

次週行事

10月2日(火)

ガバナー訪問
場所:名古屋マリオットアソシアホテル16F「アゼリア」

お知らせ

10月4日(木)は振替により休会